

令和6年度第2回日進市立小中学校適正規模等検討委員会 議事録

日時 令和6年10月31日(木)午後3時30分から午後4時38分まで
 場所 日進市民会館1階 展示ホール
 出席者 三和義武、大谷聡、伊藤敏之、池田道則、森本理介、古山竜治、
 山内郁恵、中西憲介、磯村忠佳、志賀直仁、池田利勝、山村結加里、
 水藤芳枝(敬称略)
 欠席者 磯村智子
 事務局 岩田憲二(教育長)、伊東あゆみ(生涯学習部長)、蛭牟田弘樹(学校教育
 部主任指導主事)、伊藤泰裕(生涯学習部次長兼学習政策課長)、
 高柳秀史(学習政策課担当課長)、河合一成(同課課長補佐)、海野享子
 (同課学習戦略係長)、加藤大輔(同課施設係長)
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 有 5名

- 次第
- 1 あいさつ
 - 2 議題
 - (1) 日進市立西小学校適正化対策検討部会での検討結果について
 - (2) 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的方策
 について(中間報告)
 - 3 その他

- 配付資料
- ・ 次第
 - ・ 資料1 日進市立西小学校適正化対策検討部会での検討結果について
 - ・ 資料2 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的方策
 について(中間報告)(案)
 - ・ 別添資料 「新しい」西小学校に係る住民説明会等結果報告書
 (※令和6年9月27日(金)開催 令和6年度第2回日
 進市立西小学校適正化対策検討部会資料)

発言者	発言内容
事務局	<p>本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。 ただいまから、令和6年度第2回日進市立小中学校適正規模等検討 委員会を開催します。 生涯学習部長の伊藤でございます。よろしくお願いいたします。 本日の会議につきましては、磯村智子委員からご欠席の連絡をいた いております。 本日の会議につきましては14人の委員のうち半数以上の出席がご ざいますので、成立いたします。 それでは次第の1「あいさつ」です。始めに、教育長の岩田憲二よ りごあいさつ申し上げます。</p>

教育長	(あいさつ)
事務局	ありがとうございました。 続きまして、委員長からごあいさつをお願いいたします。
委員長	(あいさつ)
事務局	<p>ありがとうございました。 それでは議事に入る前に資料の確認をお願いいたします。 事前に郵送した資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 日進市立西小学校適正化対策検討部会での検討結果について ・資料2 日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的方策について（中間報告）（案） ・別添資料 新しい西小学校に係る住民説明会等結果報告書 <p>以上です。不足等ありましたら申し出ください。 それでは、以後の議事進行は委員長をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは議事の進行を引き継ぎます。委員の皆様には円滑な議事進行にご協力いただきますよう、お願いいたします。 本委員会は傍聴が可能な会議となっていますが、本日は傍聴希望者がありますか。</p>
事務局	5名の傍聴希望があります。
委員長	<p>本日は個人情報公開するに相当ではない事項はありません。 議員の皆様のご同意を得て入室を許可したいと思います。よろしいですか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それでは傍聴者をお通しください。</p> <p>(傍聴者入室)</p> <p>傍聴の方は、傍聴のマナーをお守りいただきますようお願いいたします。</p> <p>令和6年4月23日に開催しました第1回検討委員会において、西小学校の老朽化対策と教室数の確保を合わせた適正化対策を検討するため、検討部会を立ち上げて調査研究をすることとなりました。</p> <p>本日は検討部会による西小学校の適正化対策の調査検討結果についてご説明いただくとともに、検討結果を踏まえて検討委員会から中間報告という形で結論を出していきたいと考えています。</p> <p>では次第の2(1)「日進市立西小学校適正化対策検討部会での検討結果について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(資料に基づき説明)
委員長	ありがとうございました。

	事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等がございますか。
委員	<p>私は検討部会にも委員として参加いたしました。検討部会においても、建て替え移転が良いこと、建設場所については広い土地が確保できるところで日進西中学校のあたりが良いのではないかとのことでした。</p> <p>第1回の検討委員会で話題になったことと、検討部会の結論はほぼ同じですので、この結果を受けて今後進めたら良いのではないかと考えています。</p> <p>色々とメリット、デメリットはありますが、デメリットについては、事務局側もこれを改善する、カバーするような方策を考えていただいていますので、この案に沿ってはどうかと思います。</p>
委員長	ありがとうございます。他にご意見、ご質問はありますか。
委員	<p>実際に小中学校併設である日進北中学校と竹の山小学校に2年間、勤務して感じていることについて、今回、日進西中学校と西小学校が近くなるかもしれないということで、メリットだと感じる点を述べさせていただきます。</p> <p>日進北中学校と竹の山小学校を建設する際の話ですが、中学生が小学生にちょっかいを出すのではないとか、色々な心配があったという話を聞きました。しかし、実際には真逆で、中学生は小学生に思いやりの態度を見せてくれる場面が多いです。</p> <p>小中学校が連携して遊ぶ場面や行事を催す場面があったり、中学3年生の子が小学1・2年生の子と一緒に遊んでいたりと、そういった様子を見ていると、本当にメリットとしての意義が大きいと感じております。</p> <p>加えて、行事の面で言えば、中学校の行事を間近で見ることができる小学生は、自分たちがいずれ中学生になったらこういうことやるのだということを身近に感じ、感想をダイレクトに中学生に伝えますし、日頃交流の少ない中学校教員にも、小学生から「とても楽しかったよ」などの感想を直接言ってもらえることで、本当に嬉しい思いをしております。</p> <p>小学生の目線から考えても、中学生の活躍する姿などを間近に見ることができることは、とても大きなメリットだと感じております。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>小学校、中学校が同一敷地内にあるメリットをお話しいただきました。他にご意見、ご質問はありますか。</p>
委員	<p>方向性は見えてきましたが、防災の観点から意見をさせていただきます。</p> <p>水害浸水対策、災害時の観点で考えると、学校は地域の方々の避難場所です。11月は地域で防災訓練が実施される時期でもあり、私の地域でも、区の役員、地域の方、民生委員などが集まって防災会議をしました。私も参加していましたが、立場により防災に関する温度差が非常に大きいと感じました。震災等の災害が起きた際にどうしたらいいかという会議をしたのですが、結局、結論に至りませんでした。これは準備不</p>

	<p>足が理由ではないか思います。</p> <p>例えば浸水があった際、岩崎川の水位がどれだけ上がったら子どもたちを学校から帰らせるのか、そういったことが住民の中で周知されていなければなりません。学校だけの問題だけではなく、地域の方々と連携できるよう、リスクをみんなで把握し、災害の際はどうするべきかということも踏まえた検討が、今後、必要だろうと思いました。</p> <p>建設とは少し関係ない話にはなりましたが、一番心配されていることなので、学校だけの問題ではなく、他の区、地域の方のことも踏まえて、今後、一緒に考えていかなければならないと思いました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にご意見、ご質問はありますでしょうか。</p>
委員	<p>11月10日に日進北中学校で避難所開設訓練が市主催で行われる予定であり、校長先生とともに私も参加します。日進北中学校の場合は川に隣接していないので、ハザードマップの水害は関係が薄いです。西小学校の建設予定地はハザードマップの浸水想定地域内で、嵩上げ等、さまざまな検討されているようですが、震災はいつ起こるかわかりません。十分検討して対策を立てていただきたいと思います。</p>
委員	<p>尾張地区での学校の移転建て替えは、日進市が最初という話を聞きました。</p> <p>私も、第1回検討委員会での話を聞いていて、親が子にしてやることとして、長寿命化というあまり寿命の長くない対策よりも、しっかりしたものを次の世代に残すということが一番ではないかと思いました。</p> <p>ただ、ある程度は費用を抑える手法を取るとしても、新設を選択する経済的裏付けがあるのかお聞きしたいです。例えば土地が安く調達できるとか、そういう話があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>用地のお話ということで言えば、中学校の隣だから安いといったことは特にありません。用地を買収するにあたっては、市街化調整区域、農地という区分ごとで、価格が決まってまいりますので、そういった点はメリットではないと考えています。</p>
委員	<p>他の市町村は長寿命化で対応されているなか、日進市は新築できるというのは非常に結構なことだと思いますが、経済的な裏付けを明確にしたい。日進市は財政的に伸びていくということ間違いのないのかという確認です。</p>
事務局	<p>財政的な面に関して言えば、日進市もそれほど裕福と言える市ではありませんが、今回、西小学校に限って言えば、建物が市内で一番、老朽化しています。また、敷地面積も現在の児童数に対応するには狭すぎるという点があり、形もいびつであるというようなところも含め、現在の場所で長寿命化をするよりは、新たな場所に移転した方がよいということです。</p> <p>廊下が狭い等、昔の基準で建てられた建物を長寿命化するということ</p>

	<p>は、建物としては古いものをそのままの形で使っていくということになります。それよりは、総合的に判断して、新しい場所で新しいものに建て替え、現在の基準で建設することが必要なのではないかとこのころで、今回の西小学校につきましては、建て替え移転ということで検討が進んでいるということです。</p> <p>他にも日進市内には古い小中学校がありますが、そちらについてはまた様々な検討の中で、長寿命化という結論に至る学校もあるかもしれません。</p> <p>西小学校に限っては、様々な要素を検討した結果、移転、建て替えという結論になったということになります。</p>
委員	<p>ハザードマップのことが話題に上がっていますが、私もすごく気になるところです。そもそも家を構えるときにも、そのあたりを参考にさせてもらいながら居を構えた経緯もあります。</p> <p>浸水対策として、貯留施設といいますか雨水を貯留するような機能は小学校や中学校の地下にはあるものなのか、教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>貯留施設は、雨水を一旦溜めて時間差で川に流していくための貯留施設ですが、学校の地下にあるかどうかというところは、今は資料を手元に持ち合わせておりませんが、市内で建築中の道の駅は、敷地が限られる中で地下式の貯留施設を作って時間差で雨水を流していくというような仕組みとなっております。</p> <p>今、こうしますという結論は申し上げられないのですが、そういった機能を持たせる手法も可能ではあると思っております。</p>
委員	<p>ありがとうございます。防災対策と建設をセットで行うことができると、より安心に繋がるのではないかと感じています。盛土するという話もありましたが、その下をそういった機能を持つ施設にできる可能性があるのかどうかを教えていただけたら安心に繋がると思います。</p> <p>あともう一つ、議会でも話題になったことがあると思いますが、天白川の浚渫についても、話を進めていかないと、本来河川が受けられる量の水も溢れてしまうということが起きると思います。</p> <p>天白川自体は、日進市からさらに天白区へ、その先は南区まで流れていくので、名古屋市との連携も必要になる案件かもしれません。本来の能力を発揮できるような災害対策がきちんと進んでいくことが併せて行われると、より良いのではないかと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にご意見、ご質問はありますか。</p>
委員	<p>少し離れますが、別添2のお話をさせていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>別添2の9番にプールについて書かれております。この回答として、「今後、決定していくこととなりますが、現在小学校のプールは設置しません」とあります。私は、プールは小学校と中学校と両方を作るということを希望いたします。</p> <p>7月に高知市の長浜小学校4年生の男子児童が、水深の深い中学校の</p>

	<p>プールで行われた水泳の授業中に溺れて死亡したという事件がありました。男子児童の通う小学校ではプールのろ過ポンプが故障していたために、小学校のプールより10センチも深い、近くの中学校のプールで授業を行った。その結果、事故が起きたと新聞には書いてありました。このような話を受けますと、やはり小学生は小学生用、中学生は中学生用のプールが良いと考えます。</p> <p>例えば小学生のプールの大きさは、一般的には縦が25メートル、幅12.5メートル、水深は低学年用で0.7メートルです。対して中学校のプールは、長さは同じ25メートル、幅は13メートル、水深は1.1から1.3メートルであり、水深は40センチも違います。</p> <p>大きい子もいれば小さい子もいるかもしれませんが、40センチの違いは大きく、やはり両方とも作る、というのがベターではないかと考えます。</p> <p>あと一つ質問ですが、現在の小学校のプール授業は委託されておりますよね。もしプールが作られるとなれば、委託になるのですか。</p>
事務局	<p>今のところ小学校は、新しい学校を除きますが、老朽化したプールは使わずに民間に委託をしているという状況です。民間に委託した結果、専門的な指導も受けられ、安全面の管理もすごくメリットがあるという話を学校から伺っております。今回、新たに作る小学校についても、基本的には小学校のものは作らずに民間委託することになると考えております。</p> <p>ご指摘のあった9番の回答につきましては、中学校との併用も視野にという書き方をしていますが、先生方のお話も聞くと、併用は難しいのではないかとのご意見もいただいております。</p> <p>そういったところも含め、小学校のプールは民間委託になるのではないかと現時点では考えております。</p>
委員	<p>民間に委託するということですね。</p> <p>日進市は委託をするということが多いと思いますが、委託すれば、非常にメリットが高い、目が行き届くということですか。</p>
事務局	<p>委託自体、当然メリット、デメリットはあると思いますが、やはり民間にやっていただいた方が、安全性の対策といった面も含めてメリットが大きいという結論です。</p> <p>実際に委託をした後の様々な状況を鑑みて、結論としては委託の方がよりよいのではないかとこの見方をしているところです。</p>
委員	<p>結論といたしまして、とにかく日進西中学校の近くに小学校を建設するのであれば、プールは二つ欲しいという希望です。そうしないと事故が起きた場合に、言い訳ができません。実際に事故が起きておりますので、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>中学校のプールと併用することは基本的にないと考えています。</p>
委員	<p>他にご意見、ご質問はありますかでしょうか。 (意見なし)</p>

	<p>それでは、続いて、次第２（２）「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的な方策について（中間報告）」の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料に基づき説明）</p>
委員長	<p>今の事務局からの説明に対してご意見ご質問等ございますか。</p> <p>（意見なし）</p> <p>それでは、議題（２）「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的な方策について（中間報告）」について、まず、「適正化対策の手法」と「建設場所」について、検討委員会の意見をまとめたいと思います。</p> <p>「適正化対策の手法」と「建設場所」については、検討部会での検討のとおり適正化対策の手法は「建て替え（移転）」とし、移転場所は「日進西中学校に近接する場所」としてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>（挙手全員）</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では欠席者を除き全員賛成ということで、ご了承いただいたことにいたします。</p> <p>「適正化対策の手法」と「建設場所」について、適正化対策の手法は「建て替え（移転）」とし、移転場所は「日進西中学校に近接する場所」を本委員会の意見とします。</p> <p>次に中間報告についてですが、事務局案から修正なしとし、本日の委員からの意見を中間報告の「Ⅲ 意見」に追加した上で、まとめたいと思います。追加後の最終的な内容は、委員長へ一任ということでお願いしたいと思いますが、ご承認いただける方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>（挙手全員）</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>議題（２）については事務局案のとおりとし、委員の意見を追加した後の最終的な内容は委員長へ一任という形にさせていただきます。</p> <p>それでは、次第３「その他」について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>次回、第３回小中学校適正規模等検討委員会につきましては年度末の開催を予定しておりますが、日程等については未定となっております。開催日時、場所につきましては改めてご連絡をさせていただきます。</p> <p>中間報告については、１１月１３日に開催する１１月定例教育委員会にて報告し、今後の方針を決定したいと考えています。その後、基本構想・基本計画の策定に向けて手続きを進めてまいります。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは本日予定した内容は終了しましたので、事務局へお返しいたします。</p>
事務局	<p>各委員の皆様、長時間にわたりありがとうございました。</p>

	<p>それでは、本日の委員会での議論を踏まえまして、事務局にて中間報告書を修正させていただきます。</p> <p>修正した中間報告書を委員長にご確認いただき、皆さんの意見が反映されていることを確認の上、教育長へ改めて中間報告していただくことといたします。</p> <p>以上をもちまして、令和6年度第2回日進市立小中学校適正規模等検討委員会を閉会させていただきます。大変お疲れ様でした。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
--	--